

石クリ通信

12月号

年末所感

事務長 石川 都

今年も残すところあとわずかとなった。

二〇一一年四月八日、院長の還暦誕生日に開院した石川クリニックも、はや十二年を過ぎ、院長は今年また干支の兎を一回りして、七十二歳の年男になった。

二〇一一年は忘れもしない東日本大震災の年で、開院一カ月前のその日は、スタッフ皆で開院準備の電子カルテ講習会を開いていた。その後この金沢地区は、水などライフラインの復興も遅く、スーパの長蛇の列に並んだり、ガソリンスタンドの給油で何時間も待ち続けたのが、昨日の事のようにある。それを考えれば、一カ月で予定通り開院にこぎつけたのはまさに奇跡であった。

その後も十二年の間には、石川家では両親を看取り、クリニックでもさまざまな出来事や危機もあったが、それでも何とかこまめやって来られたことに、今は深い感慨を覚えている。

また今年二〇二三年はと言えば、やはりいろいろあったが、スタッフ皆の協力のもと、こうして無事に一年を終えることができて、皆に感謝したい。

石川家としても、今年は二女香が日立市会議員となり、かなり多忙になったが、まずは新しい仕事に前向きに頑張っている様子から、私達も後方支援体制を敷いている。さらに今年は久しぶりに長い夏休みを取り、家族で北海道旅行ができたのは、よい思い出となった。

今クリニックの西側の畑では大規模宅地造成工事が始まり、クリニック側は約一、五メートルも土盛りするそうなので、クリニックから山の端に沈む夕日を拝めるのは今年が最後になりそうである。例年初日の出は自宅から拝んでいるが、それに加え今年の年末は、クリニックから山に沈む夕日と美しい夕焼けをじっくり堪能したいと思う。今年一年間、大変お世話になりました。

思いがけないプレゼント

事務 森 多加子

十二月になると街はクリスマススムード一色ですね。クリスマスと言えはプレゼントです。

この歳になると誕生日もクリスマスもプレゼントを貰うこともないと思っていたのですが、甥のお嫁さんが膝掛けとレッグウォーマーをプレゼントしてくれました。これから寒くなるので風邪をひかないようにという温かい心遣い。思いがけないプレゼントでとても嬉しくなりました。

みなさんも体調管理に気をつけて良いお年をお迎えください。

好きな曲(その一)

院長 石川 悟

中学生の頃からクラシック音楽に興味を持って、今日までたくさんの曲を聴いて来ました。一番好きな曲は？と訊かれると、答えに窮しますが、自分の気分や体調に関係なく、何回聴いても飽きることなく、いつ、どこで聴いても「いい曲だな」と思えるものがいくつかあります。ひとつ目はパッヘルベルの「カノン」、比較的単純な構造の曲で、同じ旋律が何度も繰り返されます。色々な楽器編成で演奏されますが、曲の美しさは微塵も崩れません。

ふたつ目はバッハの「ゴールドベルク変奏曲」。初めてチェンバロでの演奏を聴いた時は、曲の途中で寝てしまった記憶がありますが、グレン・グールドのピアノの演奏をレコードで聴いてから全く印象が変わりました。ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロのために編曲されたミッシェ・マリスキーなどの演奏もお勧めです。

三つ目はバッハの無伴奏チェロ組曲と無伴奏ヴァイオリン・ソナタ、パルティータ。ひとつの弦楽器だけで演奏されるので、色合いのない水墨画を見ようようなイメージで、初めて聞く人はどこに良さがあるかすぐにはわからないかもしれませんが、聞けば聞くほど深い味わいを感じることが出来ます。

今はユーチューブなどで、簡単に無料で音楽が楽しめます。興味のある方は、上記の三つを検索してみてください。

祝い事

事務 吉田 政子

孫が一寸の誕生日を迎え、一升餅背負いました。私が思っていた一升餅とは違い、大きな一升餅が小分けの名前入りの丸餅になり、風呂敷ではなく、リュックで背負って歩きました。

それから孫の将来を占う「選り取り」や豪快に手づかみで「スマッシュケーキ」を食べるなど、私が子育てをしていく頃にはなかった、楽しいイベントが増えていました。

そして、まだ生ものが食べられない子供のために母親が愛情込めて手作りをした、「二歳でも食べられるお寿司」を顔中ケーキのクリムだらけのまま機嫌よく食べでいる孫を見ながら、家族みんなで、楽しい時間を過ごすことができました。

「才でも食べられるお寿司」

見た目は本物のお寿司のようですが、イカに見える寿司ネタは茹でた大根です。その他の食材も全て、一歳児でも食べられる食材を使っています。何の食材を使っているのか想像してみてください。



労基違反!?

看護師 澤田 彰子

中学生の次男が高価な靴が欲しいと突然言いだしました。普段何も手伝いをしていないので皿洗い、洗濯たたみ、肩たたき10分で1000円、風呂洗い500円の対価を払う事にしました。息子曰く「時給にしたら6000円だね。これって最低賃金守られてないよね」と言いつつ欲しい物の為に日々手伝って母を助けてくれています。

今年もお世話になりました

看護師 太田 小百合

早いもので今年もあと一カ月足らずとなりました。今年はコロナが五類へ移行となり、行動制限も緩和され、外出頻度も増えて、楽しいこともたくさんありました。でも一番に思い出すのは、暑い長い夏のことです。七、八、九月と三カ月もエアコンを使ったのは初めてでした。恐るべし地球温暖化!です。

師走

看護助手 柴田 さち子

花屋の店先にシクラメンの花が並び始めると、ああ今年も過ぎてしまふ・・と思います。今年も早い一年でした。シクラメンの花は、クリスマスからお正月にかけての冬の季節に、家の中を明るく華やかにしてくれます。わが家も毎年シクラメンの鉢を買って飾ります。

今年も一年有難うございました。来年もどうぞ宜しくお願いします。来年が皆様にとつて良い年になりますように...

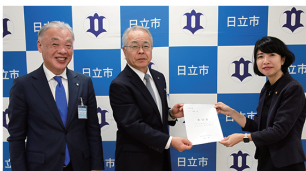


アクティブひたち要望

庶務・ウェブ担当 石川 香

市議会議員となり、約半年が過ぎました。先日は、アクティブひたちの会派要望を出してきました! 次年度の予算編成の時期に、予算をまわして欲しい項目などを要望として市長に提出します。教育や子育てに関する項目を中心に、要望書を作成しました。

石川クリニックの待合室にも、閲覧用に置いておきますので、診察までの待ち時間にも、目を通してみてください。



大変お世話になりました。

